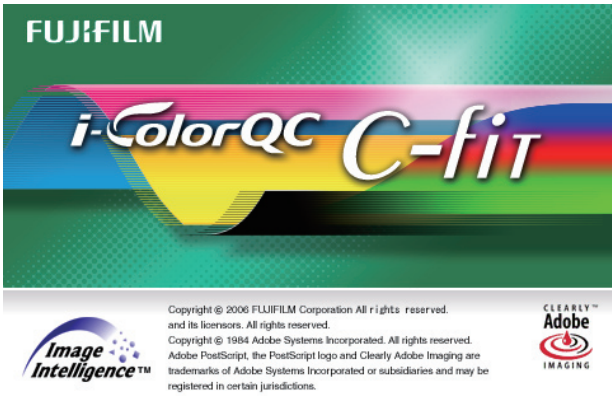


i-ColorQC C-Fit

C-Fit 64bit 版 Windows 対応 追加マニュアル

目次

1 64bit 版 Windows での動作仕様 3

2 64bit 版 Windows での稼動準備 4

1 C-Fit のインストール 4

2 ドングルドライバのダウンロード 4

3 ドングルドライバのインストール 4

4 ドングル（ハードウェアキー）の挿入 7

3 64bit 版 Windows で C-Fit を使用する際の注意 8

1 「環境設定保存・呼び出し」ツールで環境移行する際の注意 8

■ 商標について

- Microsoft、Windows、Windows Server は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Core、Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、™、® マークは明記していません。

1 64bit 版 Windows での動作仕様

下記の動作環境において、64bit 版 Windows（32bit エミュレーション機能使用）での C-Fit の動作を保証します。

製品名：
i-ColorQC C-Fit 33 Image
i-ColorQC C-Fit 美肌 Image
i-ColorQC C-Fit 34 ／ 44 Image
i-ColorQC C-Fit 31 Image
※ i-ColorQC C-Fit 34 ／ 44 Document 及び i-ColorQC C-Fit 3N は動作保証外になります。

バージョン：
i-ColorQC C-Fit バージョン 5.1.1

動作環境：

	動作環境	推奨環境
基本ソフトウェア（64bit OS）	32bit エミュレーション機能を使用： Microsoft® Windows® 7 Professional Edition 64bit 版 Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard Edition 64bit 版	
CPU	Intel® Core ™ 2 プロセッサ以上	Intel® Core ™ i プロセッサ以上
メモリ	2GB 以上	4GB 以上
ハードディスクの空き容量	10GB 以上	
ディスプレイ	1024 × 768 ピクセル以上 1670 万色以上の表示ができる事	1280 × 1024 ピクセル以上 1670 万色以上の表示ができる事

注
32bit エミュレーション機能上で動作しますので、32bit 版 Windows でサポートされているメモリのみ使用できます。

2 64bit 版 Windows での稼動準備

64bit 版 Windows のサーバー PC 上で C-Fit を稼動させるには、64bit 版のドングルドライバをサーバー PC にインストールし、ドングル（ハードウェアキー）を認識させる必要があります。以下の手順に従って、64bit 版のドングルドライバをインストールします。

注

インストールが完了するまで USB ドングルを PC に接続しないでください。

1 C-Fit のインストール

C-Fit の CD-ROM をドライブに装填して、C-Fit をインストールします。

注

インストールの詳細については、「i-ColorQC C-Fit ユーザーガイド」を参照してください。

2 ドングルドライバのダウンロード

ブラウザで、FFGS サポートタウンを開いて、64bit 版のドングルドライバをダウンロードします。

FFGS サポートタウンの URL：http://www.ffgs-sup.jp

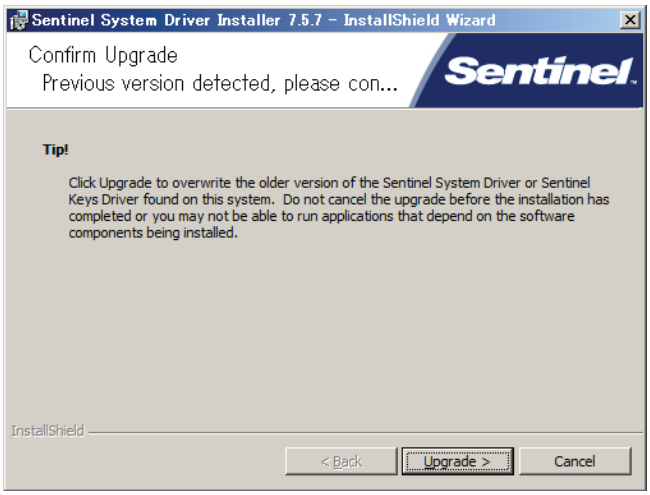
3 ドングルドライバのインストール

1. 起動中のアプリケーションを全て終了します。
2. ダウンロードしたドングルドライバを右クリックして、「管理者として実行」を選択します。

3 インストーラが起動してドライバの更新確認画面が表示されたら、「Upgrade」をクリックします。

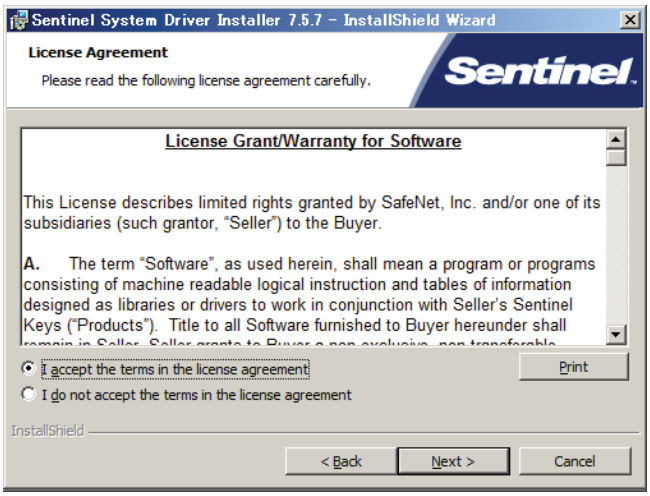
注

この画面は、既に古いバージョンのドングルドライバがインストールされている場合のみ表示されます。

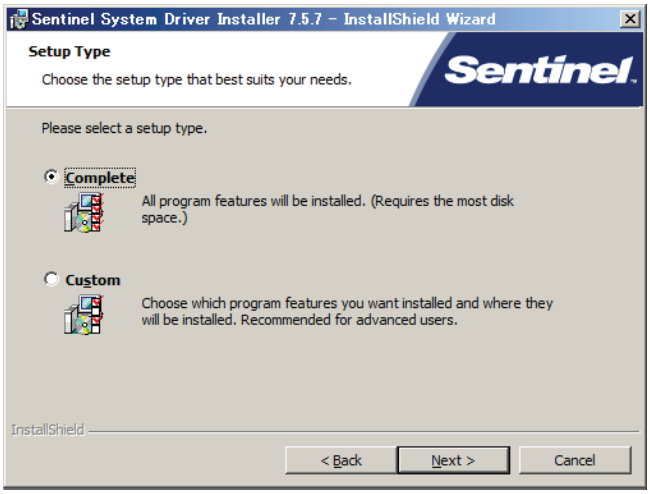


4 ドングルドライバのインストール画面が表示されたら、「Next」をクリックします。

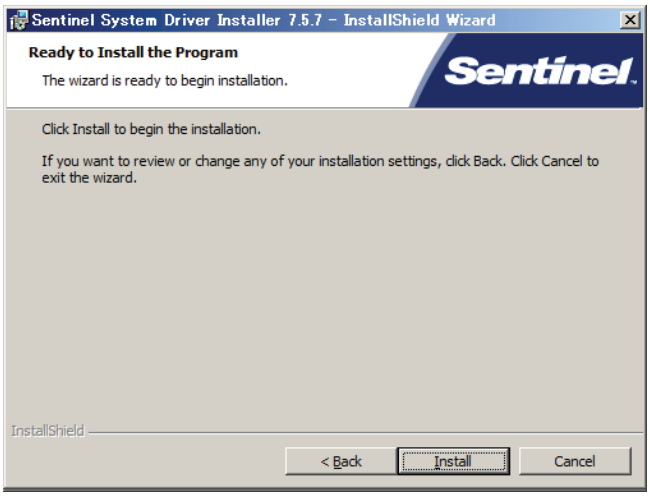
5 ライセンスの確認画面が表示されます。ライセンス条項を確認後、「I accept the terms in the license agreement」を選択して、「Next」をクリックします。



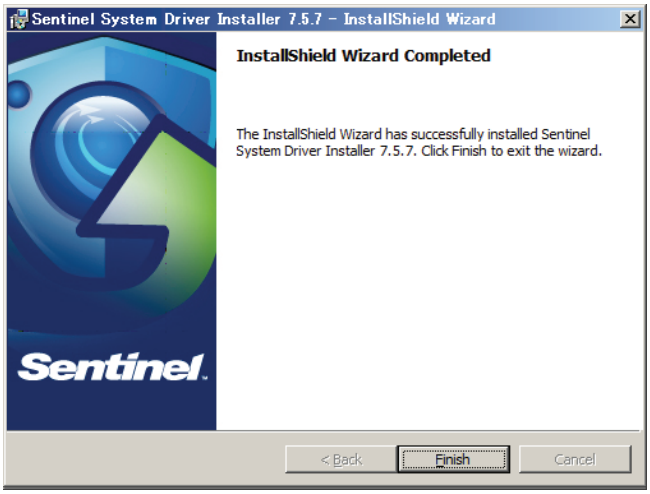
6 インストール形態の選択画面が表示されたら、「Complete」を選択して「Next」をクリックします。



7 「Install」をクリックしてインストールを開始します。



8 インストール完了画面が表示されたら、「Finish」をクリックしてインストーラを終了します。



4 ドングル（ハードウェアキー）の挿入

ドングル（ハードウェアキー）を USB ポートに挿すと、インストールしたドングルドライバによってドングル（ハードウェアキー）が OS 上で認識され、C-Fit を起動できます。

③ 64bit 版 Windows で C-Fit を使用する際の注意

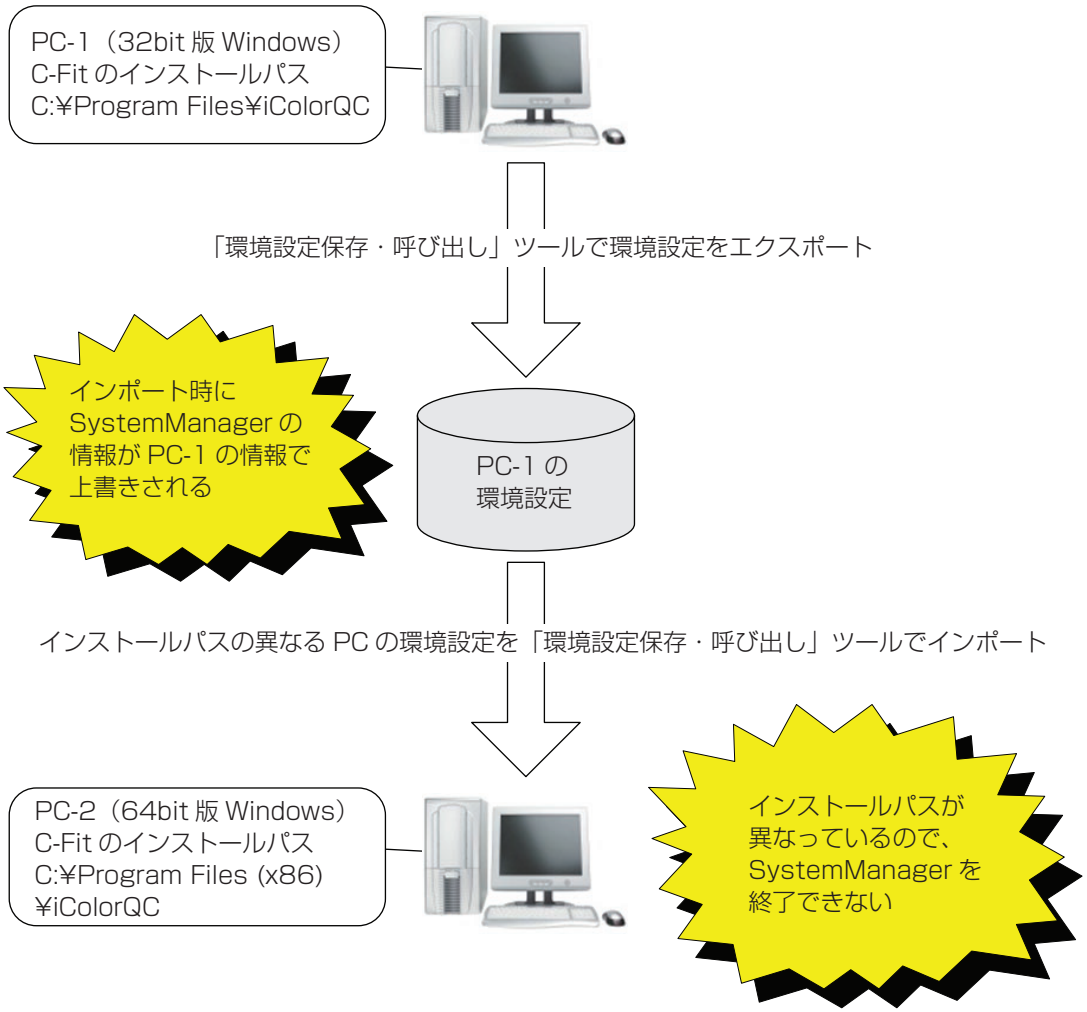
1 「環境設定保存・呼び出し」ツールで環境移行する際の注意

32bit 版 Windows から 64bit 版 Windows に移行する場合、「環境設定保存・呼び出し」ツールを使用すると、簡単に環境を移行できます。
ただし、32bit 版 Windows から 64bit 版 Windows へ環境設定をエクスポートすると、C-Fit のインストールパスが以下のように異なってしまい、SystemManager（C-Fit クライアント）を終了できなくなります。

32bit 版 Windows		64bit 版 Windows
『C:¥Program Files¥iColorQC』	→	『C:¥Program Files (x86)¥iColorQC』

注

32bit 版 Windows 間または 64bit 版 Windows 間で環境を移行する場合も、インストールパスが異なれば、SystemManager（C-Fit クライアント）を終了できなくなります。



■ 回避策

この問題を回避する環境移行の手順は以下の通りです。

1. 「環境設定保存・呼び出し」ツールで環境設定をエクスポートします。

> 注
> 「環境設定保存・呼び出し」ツールの詳細については、「C-Fit リストアツールユーザーガイド」を参照してください。

2. エクスポートした環境設定を、「環境設定保存・呼び出し」ツールで新しい環境にインポートします。

3. 新しい環境の C-Fit インストールフォルダ直下から以下のファイルを削除します。

- systemmanager_conf.xml
- systemmanager_size.xml

> 注
> 32bit 版のデフォルトインストールパスは『C:¥Program Files¥iColorQC』、64bit 版は『C:¥Program Files (x86)¥iColorQC』です。

FUJIFILM

富士フイルム株式会社

本　　社　〒107-0052　東京都港区赤坂9丁目7番3号

FUJIFILM

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社

本　　社	〒101-8452	東京都千代田区神田錦町三丁目13番地 竹橋安田ビル	03(5259)2300
大阪支社	〒541-0051	大阪市中央区備後町三丁目5番11号 富士フイルム大阪ビル	06(6205)6391
中部支社	〒460-0008	名古屋市中区栄二丁目12番12号 白川第二ビル別館	052(201)8171
北海道支店	〒060-0042	札幌市中央区大通西六丁目1番地 富士フイルム札幌ビル	011(241)9325
東北支店	〒983-0862	仙台市宮城野区二十人町99　富士フイルム仙台ビル	022(292)6511
中国支店	〒730-0045	広島市中区鶴見町4番22号 MKD1ビル	082(249)7155
九州支店	〒812-0018	福岡市博多区住吉三丁目1番1号 富士フイルム福岡ビル	092(261)7227
長野営業所	〒380-0823	長野市南千歳一丁目15番地3 TSビル	026(224)2061
静岡営業所	〒422-8067	静岡市駿河区南町18番1号 サウスポット静岡	054(286)1700
金沢営業所	〒920-0024	金沢市西念一丁目1番3号 コンフィデンス金沢	076(231)2511
高松営業所	〒761-8071	高松市伏石町2005番地17	087(869)8011
岡山営業所	〒700-0904	岡山市北区柳町一丁目12番1号 三井住友海上岡山柳町ビル	086(226)2922
沖縄営業所	〒903-0117	中頭郡西原町字翁長834番地	098(946)9797

ホームページ　http://ffgs.fujifilm.co.jp

20120727